

2022年度事業報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

特定非営利活動法人 山元・あしたの響き

1 事業の成果 及び 特定非営利活動に関わる事業に関する事項

2015年4月に当法人が山元町の里山・深山（しんざん）の頂上に建立した鎮魂の鐘には、年を追うごとに来訪者が増える傾向にあり、登山拠点の少年の森の駐車場不足が指摘されるが、暖冬と好天に恵まれた本年は、コロナ禍も一応の終息を見たことにより、特に冬季間の来訪者の増加が顕著だった。例えば3月11日（土）の大震災12年（13回忌）には、催事を催した訳ではないが、朝から午後3時ごろまで訪問者が絶えず、合計110名超を確認した。

また深山鎮魂の鐘や深山登山道、そして「みちのく潮風トレイル（山元ルート）」の管理や整備等については、例年と変わらず怠りなく遂行できが、他に深山登山口に当たる深山神社の60段の石段（大震災後に扁平化して危険であった）の補修作業が加わり、多大な労力と相応の費用を費やした結果、無事完遂に至り、安全性が確保できたことは特記すべき事項であった。

(1) 深山鎮魂の鐘の運営に関する事業

a. 特に催事として行ったものではないが、2023年3月11日、午前10時より鎮魂の鐘に「3.11追悼の鐘を鳴らそう」の手書きの垂れ幕を下げ、初日の出の写真を基に作ったL版の訪問記念カード（写真参照）50部を用意して待機したが、次々訪れる訪問者でたちまちカード不足となり、反省材料となった。午前10時半の黙祷の他、午後2時46分、町の黙祷合図のサイレンに合わせ、この時間に居合わせたハイカー10名と黙祷を捧げた。当日の訪問者は合計110名を超えた。中には遠く水戸市からの夫妻や、外国人男性2名の姿もあった。



b. 募金箱の回収5回、鐘の吊り紐交換1回、テラス掃除用箒の交換1回、ボックス内の訪問記念カード追加4回、鐘の吊金具装飾用アルミアンクル4本の加工と搬入、あずまや内の深山ノートの交換等を行った。

c. 残念ながら当年度の事業予定となっていた鉄骨部分の塗替え工事は業者の都合により延期となった。

(2) 深山登山道各コース等のメンテナンス等に関する事業

a. 雨や強風の後の各コースの見回り、倒木処理や刈払い作業、並びに頂上や尾根道の景観改善

作業等を随時行い、その出勤回数はほぼ 100 回、延べ時間で 240 時間を超えた。とりわけ深山山麓少年の森からの登山道入り口に当たる深山神社の石段 60 段については、大震災後に重機が上り下りしたことによる扁平化があって大変危険な状況であったが、2022 年 12 月 23 日より 2023 年 3 月末日まで、都合 42 回、延べ 78 時間かけて修復作業を行い、安全を確保できたことは特記すべきことであった。この神社石段修復に要した砂利・碎石・セメントなどの資材は 20 ㌔袋に換算して 136 袋に相当するが、加えて亀石コースの沢から大小の沢石を運び出すこと 10 数回(土嚢用の袋 1 袋当たりおよそ 20 ㌔詰めとして一回につき平均 8 袋)に及んだので、総重量は約 1,6 トンほどになったと思われる。



※下図は刈払い作業等の 1 例



b. 2022-3-4 に町生涯学習課より説明を受けていた歩行者誘導サインの設置完了が確認でき

たので、2022-4-3 と 4-8、山下駅より少年の森まで歩いてルートの確認と道標の撮影を行い、ブログで紹介した。



(2) 他の団体との協同活動等

a. 四方山観光開発協議会（本部は角田市役所）との協同活動

2022-10-22（土）角田・亘理・山元の1市2町からなる四方山観光開発協議会主催の四方山～深山トレッキングあり。全参加者44名。要請を受けて協力。四方山中腹から深山山頂まで副理事長が案内役を務め、深山山頂での昼食休憩後は理事長が、鎮魂の鐘テラスにおいて10分間の講話、そして黙祷のリードをとり、下山の案内に当たった。少年の森13時30分解散。



b. 山元町との協同活動

イ. 2022-5-27 町役場商工観光課よりの要請を受けて「みちのく潮風トレイル」関係の意見交換のため砂金副理事長出向く。一般から佐藤昌一氏にお付き合いいただく。

ロ. 2022-5-19 かねて地崩れを伴う大規模な倒木の危険性を訴えていた亀石コース車返し地点の件で、業者を伴う下見につき合ったが、この件に対する町の処理は2022-12-9に行われ安全が確保された。



ハ. 駒返しコースとたかうちコースの主にナラ枯れによる倒木危険木については、当方で丁寧なマーキング作業と写真撮影を行い、年間を通じて幾度となく町の担当者に写真添付メール送付、あるいは実際に写真を提示して伐採の必要性を訴えてきたが、年度内によく相当数の処理を終えた。





ニ. 2022-12-2 (水) 生涯学習課施設計画班職員 2 名の来訪を受け、理事長と副理事長で対応、少年の森の改修について意見を交わし、同 12-5 (月)、実際に少年の森周辺を点検調査し意見を交わした。

2 その他の事業の実績

本年度もその他の事業は一切行わなかった。

3 実施体制等に関する事項

- (1) 会計監査：2022 年 4 月 17 日午後、事務局において、監事 2 名により、2021 年度の会計監査が行われ、すべての会計業務について疑義の無いことが確認された。
- (2) 総会と理事互選会：2022 年 6 月 1 日 (水) 13 時 30 分より、つばめの杜ひだまりホール 3 F6 号会議室にて行った。
 - ・出席者数：正会員総数 18 名中 15 名出席
 - ・議事内容
 - a.2021 度事業報告・決算報告の承認、及び監査報告
 - b.2022 度の事業計画・活動予算の承認
 - c.任期満了に伴う役員人事について、監事及び理事の選出
 - d.理事の互選会により、理事長に引続き長岡久馬が、副理事長に砂金良宏が選出された。
- (3) 理事会：2022-11-20 (日) レストランわか菜にて 17 時より理事会及び懇親会開催
理事 6 名出席
- (4) 会員に関する事項：2022 年度末現在、正会員 17 名、賛助会員個人 19 名団体 5 名
- (5) 役員に関する事項：監事 2 名、理事 8 名、理事長 長岡久馬、副理事長 砂金良宏
- (6) 情報発信体制に関する事項：

a. 《ブログ あしたの響き》 <https://blog.canpan.info/asitano-hibiki/>



b. 深山鎮魂の鐘イメージソング《ああ 深山の鐘》



c. Facebook

<https://www.facebook.com/npo.asitano.hibiki>

以上